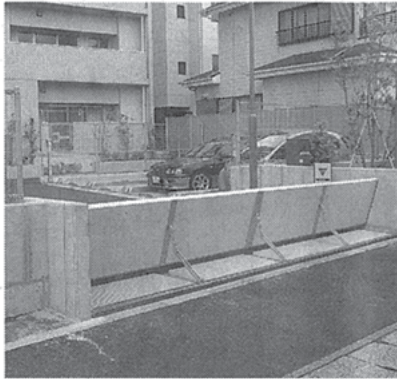




通常時は地面の下に板が格納されている



板が起立し
駐車場への
浸水を防ぐ

出入口に設置し 浮力で自動起伏

名三工業、浸水防止板を発売

各種機械・環境機器などを販売する名三工業(本社名古屋千種区内山、鳥山政明社長、電話052・744・1311)は、駐車場や建物の出入口に設置する浸水防止板の販売に乗り出した。板の下に沈み込んだ水の浮力で自動起伏して浸水を防ぎ、板の下の水が引くにしたがって自動的に格納されるのが特徴。停電時でも稼働し突然の豪雨から駐車場内や建物内への浸水を防ぐ。台風やゲリラ豪雨など水害リスクが高まる中、年間10台の販売を目指す。

停電時も稼働年10台目指す

販売を開始する浸水防止板は「アクアシッター」(製品名)。各種水門設計・製作・据付工事などを展開する宇根鉄工所(本社東

広島市)の製品で、工場や公共施設、マンションなどで採用実績がある。通常時は板が地面に格納され、通行人が段差のない板上を歩けるため、駐車場や建物の出入口に施工しても邪魔にならない。設置場所の条件により、宇根鉄工

(倉科信吾)

所がオーダーメイドで板の寸法を合わせて製作する。名三工業は東海3県と滋賀県で同製品を販売する計画。近年、大型の台風が多数。急なゲリラ豪雨も相次ぎ、企業や自治体、一般市

民の間で水害への危機意識が高まっており、拡販が見込めるとしている。展不会で製品をPRし、販売拡大につなげる方針だ。担当者は「防災関連の商材を今後さらに拡充していきたい」と話している。

同社は1969年に創業。食品、医薬品、化粧品メーカーに省人化ロボットや画像検査装置を提案し、官公庁向けには残留塩素計、水の遠隔監視システムなど環境機器を販売している。東海4県のほか、長野県や東京都にも営業拠点をもち、2019年2月期売上高は約50億円。



情報は
名古屋デスクへ

TEL052(561)5212
FAX052(561)5207

WEBでの
お申し込み

中部経済

検索

名古屋 部屋探し
部屋
セラフ

S-POINT
http://www.spoint.jp